

右及申(通)報候也

覚書

今般子安製材株式会社社務員より工場閉鎖に係る紛争の件は就之可労賃双方互譲の精神に依り左の條件ヲ以テ内滿解決す

一 閉鎖に依り特別手当

金七千六百拾八円四拾錢也

二 争議継続中貳拾日間給料半人

金七千四百九円也
金七千九百七十四円六拾錢也

三 争議手当十四日分
昭和四年拾月貳拾九日

會社側代表

子安製材株式会社専務取締役

倉掛房七
沼田寅松

従業員側代表

日本労働組合同盟神奈川聯合会日主事

土井善彦

日本労働組合同盟神奈川製材工組合主事

島田龜五郎

能谷内之丞

綾野中吉

崇秘第ニ八九一號

昭和四年十一月二十六日

警視總監 丸山鶴吉

4. 11. 27
900

内務大臣安達謙藏殿

社會局長吉田茂殿

各廳府縣長官殿(北海道、京都、神奈川、兵庫、愛知)

山下鉛筆工場争議發生ニ關スル件

要旨 近々工場整理アリトノ風評ヲ聞知シテハ職守ニ機械部監督患田滋波郎外三十四名待遇改善

嘆願書、提出ニ罷業ス

管下三河島所所在標記工場ニ於テハ財界不況ノ爲メ事業經營相當困難ノ状態ニアリ